

2025 年 7 月 16 日

NTT ドコモビジネス株式会社

**NTT ドコモビジネス、ユニ・チャーム、デロイトトーマツが
GX リーグで新たなワーキング・グループを共同設立
～脱炭素社会の実現と持続可能な経済活動の両立をめざす～**

NTT ドコモビジネス株式会社(代表取締役社長：小島 克重、旧 NTT コミュニケーションズ株式会社、以下 NTT ドコモビジネス)は、ユニ・チャーム株式会社（代表取締役 社長執行役員：高原 豪久、以下 ユニ・チャーム）、デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（代表執行役：神山 友佑、以下 デロイト トーマツ）と共同で、経済産業省が主導する「GX リーグ」の枠組みにおいて、脱炭素社会の実現と持続可能な経済活動の両立をめざす新たなワーキング・グループ「中間排出事業者を通じたグリーン市場創造検討ワーキング・グループ（以下 本 WG）」を設立したことをお知らせします。



1. GX リーグについて

GX リーグは、2050 年のカーボンニュートラル[※]実現と社会変革を見据えて、GX（グリーントランスフォーメーション）への取り組みを加速させる企業が同様の志を持つ企業群や官・学と共に協働する場として、2023 年に経済産業省が設立しました。参加企業は、自ら率先して技術革新や持続可能なビジネスモデルの構築、環境を考慮した新市場の開拓など、具体的なプロジェクトを通じて変革を推進し、他の関係者と協力しながら、カーボンニュートラルへの移行を促し、持続可能な未来の構築に貢献することが期待されています。

※ 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

日本を含む 120 を超える国と地域が「2050 年カーボンニュートラル」の目標を掲げています。

2. 本 WG 設立の背景と意義

脱炭素社会の実現に向けては、持続可能な経済活動が可能となる市場の整備が不可欠です。そのためには、環境に配慮した商品やサービスの価値が適切に評価され、選ばれる仕組みが求められています。こうした環境価値を市場や生活者に向けて、信頼性のある形で分かりやすく伝える仕組みの構築が急務となっています。しかし現状では、環境価値の表示手法や信頼性の担保、生活者への訴求方法などについて、明

確な基準や共通の枠組みが整っておらず、企業単独では対応が難しい課題も存在しています。

こうした課題を踏まえ、本 WG は、中間排出事業者が連携しながら、実態に即した共通課題の整理と解決に向けた仕組みづくりを進めるためのプラットフォームとして設立されました。社会実装を視野に入れた議論を通じて、軽工業を含む多様な企業が持続可能な形でグリーン市場との関わりを主体的に構築していくための基盤整備を目指します。

3. 本 WG での検討内容

- ✓ 消費財をはじめとする軽工業を中心に、グリーン市場の形成と健全な経済活動の両立に向けた課題の抽出と、対応施策の検討を進めます。
- ✓ 具体的には、GX 推進のカギを握る製品単位での環境価値の定義・可視化し、消費者への適切な訴求方法、ならびにそれらを支える第三者による信頼性確保の仕組みについて検討を行います。
- ✓ 本 WG のもとに「データ流通の在り方検討サブ・ワーキング・グループ（以下 SWG）」を設置し、軽工業分野におけるサプライヤーとメーカー間の一次データ連携の実現可能性についても検討を深めてまいります。
- ✓ 業種や企業規模を問わず、本 WG および SWG の趣旨に賛同いただける企業・団体の参加を広く募り、産業界全体での取り組みとして展開することで、より持続可能かつ実効性の高い仕組みの構築を目指します。

4. 本 WG・SWG の概要

WG 名称	中間排出事業者を通じたグリーン市場創造検討 WG
目的	軽工業（中小・中堅企業含む）の中間排出事業者が、グリーン市場形成と健全な経済活動の両立を実現するために検討すべき課題と対応方針を整理する
主な検討内容	・ 環境価値の高い製品を適切に評価・訴求するための仕組み ・ 健全な経済活動のための消費者への訴求手法 ・ CFP の信頼性を担保する第三者保証の現実的な実現方法
運営幹事	ユニ・チャーム株式会社

SWG 名称	データ流通の在り方検討 SWG
目的	環境特性を活かした温暖化ガス削減の取り組みを簡便・効率的に進めるための企業間連携のあり方を検討
主な検討内容	バリューチェーン全体での削減活動を円滑に実施する手法の整理
リーダー企業	NTT ドコモビジネス株式会社（グループ代表登録：NTT 株式会社）

5. 各社の役割

ユニ・チャーム

本 WG の幹事企業として、事業活動において培ってきた排出削減や環境価値の可視化などの GX に関する実績を基に、WG 全体の進行・運営、および成果物のとりまとめを担います。

NTT ドコモビジネス

データ流通に関する知見および開発の実績と GX に関する知見を活かして SWG のリーダーを務め、SWG の取り組み全体におけるリーダーシップを持ち、SWG 内の論点整理や成果とりまとめを担います。

デロイト トーマツ

サステナビリティや GX に関する知見と、業種・規模を問わず多様な企業支援の実績を活かし、WG および SWG における議論の設計・推進を担当します。

「NTT コミュニケーションズ株式会社」は 2025 年 7 月 1 日に社名を「NTT ドコモビジネス株式会社」に変更しました。私たちは、企業と地域が持続的に成長できる自律分散型社会を支える「産業・地域 DX のプラットフォーム」として、新たな価値を生み出し、豊かな社会の実現をめざします。

つながろう。驚きを。幸せを。



<https://www.ntt.com/about-us/nttdocomobusiness.html>